



3月23日(日) 四旬節第3主日

ミサ 9:00 ボナツィ神父

四旬節愛の献金

今日の聖歌と祈り

入祭の歌 : 典礼聖歌 139 すべての人の救いを(2)

答唱詩編 : 「聖書と典礼」をご覧ください

詠 唱 : 「聖書と典礼」をご覧ください

奉納の歌 : 典礼聖歌 184 わたしは静かに 神を待つ

拝領の歌 : プリント あわれみの み心よ(カトリック聖歌161番)

皆で唱える祈り : プリント 平和を願う祈り

閉祭の歌 : 典礼聖歌 397 すべての国よ 神をたたえ
(楽譜終わりの2小節半の(アレルヤ)は歌わない。)

今日の典礼奉仕者

先唱	本田
聖体奉仕	田口
第1朗読者	岡田(壮)
第2朗読者	谷井(婦)
共同祈願・意向担当者	① 馬場 ② 外間 ③ 外間 ④ 佐藤
奉納と献金	ベトナム人会
典礼当番	細木
答唱詩編	全員
オルガン奉仕者	山田

今日の行事・他

- ・日曜学校
- ・中高生会
- ・婦人会
- ・大阪聖ヨゼフ宣教修道女会
初誓願式（於：本部） 14:00～

お知らせ

- ・ 3月14日、マリア チャン テ トア(武永評議会副議長のご母堂)様がベトナムで帰天されました。故人の永遠の安息とご家族のためにお祈りください。
- ・ 「典礼奉仕のおねがい」を添付いたしました。ご協力お願いいたします。
- ・ 「レターボックス」に お名前がない方はお知らせください。
聖堂ロビーのレターケース（園田教会信徒の方への連絡用に使用）にトレイをお持ちでない方は、トレイを設けますので財務の池田か評議員までお知らせください。

3月25日(祭日)

【 神のお告げ 】

3月25日にマリアへの受胎告知を記念する習慣は、6世紀半ばの東方教会に見られ、西方教会では7世紀に祝われています。3月25日は主の降誕(12月25日)の9か月前にあたっていることから、降誕祭との関係が深い祭日として考えられてきました。また古代において12月25日は冬至に、3月25日は春分にそれぞれあたっており、キリストを「義の太陽」(マラキ3・20)や「世の光」(ヨハネ8・12)と位置づける信仰の影響もあると考えられます。

名称は、この日に記念する出来事のどのような側面を強調するかによって変化してきました。当初は「主のお告げ」、「主の受肉」などと呼ばれていましたが、救いの歴史におけるマリアの役割に着目して「マリアへのお告げ」という名称も広まり、トリेंट公会議後に教皇ピオ5世(在位1566～1572年)によって公布された『ローマ・ミサ典礼書』でもこの名称が採用され、第2バチカン公会議前まで用いられていました。第2バチカン公会議以降は、マリアの役割を大切にしつつも、「主のお告げ」(日本では「神のお告げ」という名称を採用し、主の祭日として位置づけています。なお、この祭日が聖週間と重なる場合は、復活節第2主日直後の月曜日に移して記念します(「典礼暦年と典礼暦に関する一般原則」60参照)。

カトリック中央協議会 HP 典礼解説から



今週の暦

3月24日(月) 集会祭儀 6:30～

3月25日(火) 《祭》神のお告げ
ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

「顧問会 10時(4月分繰上)」

3月26日(水) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

3月27日(木) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

3月28日(金) ミサ・十字架の道行 19:00～ ジョヴァンニ神父

3月29日(土) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父
・入門講座(9:00～10:00)
・教会清掃(有志)

3月30日(日) 四旬節第4主日 四旬節愛の献金
ミサ 9:00 ボナツィ神父

・日曜学校 ・中高生会

